

個別健康診査、がん検診のご案内

今年度の集団健康診査、がん検診は、令和2年12月25日（金）で終了しました。
まだ受診をされていない方は、医療機関での個別健康診査、がん検診をご受診ください。

【受診期間】 令和3年2月28日（日）まで

受診期間は、残りわずかです。お早めに受診ください。

ステップ 1	医療機関を選ぶ	ステップ 2	電話で予約する
	実施医療機関一覧（6月下旬送付、緑封筒）をご覧ください。 町内、越前市の医療機関のみ記載しています。 詳しくは、町ホームページをご覧ください。保健福祉課までお問合せください。 （今年度は今庄診療所では健診、がん検診を実施していません。）		医療機関に直接電話でご予約ください。

【持ち物】 保険証、受診券、問診票
自己負担金：1,500円（個人で受けると約10,000円かかる検査を、1,500円で受けられます。）
（年度末年齢41、46、51、56、61、66、71、75歳は無料）

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007



地域包括支援センターです

■ 問合せ 地域包括支援センター（保健福祉課内） ☎ 0778-47-8009
社会福祉協議会地域包括支援センター（今庄福祉センター2階） ☎ 0778-45-1170
// 河野支所（河野保健福祉センター1階） ☎ 0778-48-2260

仕事と介護を両立するためのポイント ～家族の心構え～

高齢化が進み、誰もが介護に直面する可能性があります。突然やってくる介護に備えるために、親が元気であるうちに、「介護が必要になったらどうするのか」を親子間で話し合うことはとても重要です。親が65歳になった時などの機会に話し合ってみるのはいかがでしょうか。

まずは、「もし親に介護が必要になったら」という視点で、親の状況を把握することから始めましょう。

親の状況を把握するチェックリスト

① 老後の生き方の希望は？

親自身が「老後の生き方」や「介護が必要になった場合の暮らし方」について、どのような考え方を持っているのかは、介護者が必ず知っておきたい情報です。

② 生活環境や経済状況は？

親の生活環境や経済状況を把握しておくことは、いざ介護に直面した際、自分自身がどのように支援していくのか、どのような介護サービスを受けるのかを判断するのに役立ちます。

③ 趣味・趣向は？

親に介護が必要になったとき、親の趣味・趣向についての情報があると、寄り添ってサポートする人にとっては大いに参考になります。ヘルパーなど、家族以外の人の協力も得やすくなります。

④ 周囲の環境・地域のつながりは？

親と離れて住んでいる場合、地域の人々の見守りや気づきが大きな助けになることも少なくありません。できるだけ親の「地域とのつながり」も把握しておきましょう。

⑤ 現在の行動面・健康面の状況は？

耳の聞こえ方や物忘れの傾向、服用している薬やかかりつけ医などを確認しましょう。

（出典：厚生労働省ホームページ「仕事と介護の両立支援」より）